

ルガゾール

(コンクリート打継目処理剤)

技術の概要

「ルガゾール」はグルコン酸ナトリウムを主成分とし、コンクリート薄層部の凝結・硬化を遅らせ、打継目処理作業時期を大幅に延長させることができる。水平打継目処理剤ルガゾールCをコンクリート表面に 300g/m² 散布した場合、最大 3 日間程度まで、鉛直打継目処理剤ルガゾールFを型枠に 350g/m² 塗布した場合、最大 5 日間程度まで打継目処理作業時期を延長させることができる。

「ルガゾール」を用いた打継目処理作業には、ジェットタガネなどを使用したチップング処理、および圧力水による処理が適応できる。引張強度は通常のチップング処理を施した場合と同程度である。

技術の特徴

- ・ コンクリート打継面のレイタンスや脆弱部を容易にかつ均一に除去できる。
- ・ コンクリート表面薄層部のみ遅延させるため、レイタンスや脆弱部の除去処理の時間的制約が少なくなる。
- ・ コンクリートの打継引張強度がバラツキも少なく、チップング処理と同程度以上になる。
- ・ チップング処理、圧力水による処理がいずれも適用できる。

審査証明の結果

審査証明の結果は以下の通りである。

- (1) 水平打継目処理剤ルガゾールCをコンクリート表面に 300g/m² 散布した場合、打継目処理作業時間をコンクリート打込み後、最大 3 日間程度まで延長できる。
- (2) 鉛直打継目処理剤ルガゾールFを型枠面に 350g/m² 塗布して乾燥させ、コンクリートを打ち込んだ場合、打継目処理作業時間をコンクリート打込み後、最大 5 日間程度まで延長できる。
- (3) 「ルガゾール」を用いた打継目処理作業には、ジェットタガネ等を使用したチップング処理、および圧力水による処理がいずれも適用できる。
- (4) 「ルガゾール」を用いて処理したコンクリートの打継目の引張強度は、通常のチップング処理のみを施した場合と同程度である。

技術の適用範囲

一般の鉄筋コンクリートおよびプレストレストコンクリートにおける、水平ならびに鉛直打継目処理に用いる範囲とする。

施工状況



コンクリート打設



ルガゾール C 散布



洗い出し



完了



ルガゾール F の塗布



コンクリート打設



洗い出し



完了

主な実績

- 平成 18 年 5 月 東日本高速道路(株) 北関東自動車道上三川 I C 工事
- 平成 19 年 2 月 国土交通省 さがみ縦貫相模原 I C 工事
- 平成 19 年 7 月 中日本高速道路(株) 第二東名高速道路伝法沢川橋工事
- 平成 20 年 4 月 成田空港高速鉄道(株) 成田空港第 2 ビル駅増築工事
- 平成 21 年 11 月 東日本旅客鉄道(株) 北陸新幹線高岡工事区
- 平成 24 年 10 月 東北電力(株) 新仙台火力発電所工事

審査証明有効期間

平成 25 年 3 月 5 日~平成 30 年 3 月 4 日

技術保有会社/お問い合わせ先

日本シーカ株式会社 コンクリート用建設資材本部
〒108-6110 東京都港区港南 2-15-2 品川インターシティ B 棟 10F
TEL : 03-6433-2311 FAX : 03-6433-2102

審査証明実施機関

一般財団法人 土木研究センター